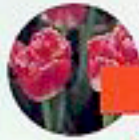


はじめての花作り



花をいっぱい 咲かせたい

四季の草花
カタログ



いろいろなお宅の
花壇大集合!



わが家の
花の園へようこそ



すてきに見せる
飾り方、
植え方テク



おしなべて楽しむ
コンテナガーデン



はじめての花作りQ&A

主婦の友生活シリーズ



インテリアがつけば、庭はもっと美しくなるはず

すてきに見える飾り方、植え方テクニク

テク1 花の背景に気を配る

庭に花がら摘みもこまめにやり、植物もいきいき育っているのに、なぜかもうひとつアカ抜けない、というとき……。もしかしたらその原因は見せ方に問題があるのかもしれない。センスがよいといわれる庭は、

- ①人に見られることを意識している
- ②自分の庭や家の外観の特徴を知っている
- ③目ざしたい庭のイメージを持っている

というポイントを押さえて、それに合わせて花を飾ったり、植えたりしています。

いろいろな飾り方、植え方を参考にしながら、自分の庭に合ったスタイルをとり入れてみてはどうでしょう。目こぼれから多くの庭を見て、観賞眼を鍛えておくこともたいせつです。



ベランダの手すりに茶色のトレリスをつけ、床面も木質材でカバー。トレリスのすき間から光が入るので、圧迫感も感じさせません。



色とりどりのパンジーやビオラ、ムルチコーレがしっくりなじんでいるのは、背景のナチュラルな丸太の柵のおかげ。



背景の石組みの壁の前に、リナリアのハンギングバスケットを飾って、ドラマチックなとり合わせで、印象に残ります。

鉢の後ろにまた鉢というように、花や鉢が多すぎたり、背景が生活道具でいっぱいだったりすると、ごちゃごちゃした印象が強くなり、せっかくの花が引き立ちません。一般に草花は色鮮やかなものですが、背景に焦げ茶や白、モスグリーン、グレーなどの糊や壁、フェンスなどがあると花が映えるのです。背景がすっきりしない場合はトレリスなどを立ててから飾ると見えががします。

テク2 鉢を隠す。または素材を統一する

草花をたくさん飾りたいという場合、初心者のかたは同じ素材や色の鉢を並べ、統一感のある飾り方をしたほうが効果的です。ただし、鉢をすべてテラコッタで統一するなどという場合は経費もかかりますから、プラスチック鉢に植え、飾りたいものだけ木製のカバーに入れるなどという工夫もしてみるとよいでしょう。ガーデニングに慣れてきたら、あえて異素材の容器をフォーカルポイント的に配するなどという飾り方も考えると、よりセンスよく見せることができるでしょう。



たくさんの鉢がありますが、花の種類や色をしぼり込み、木製のプランターボックスに飾ることで統一感を持たせています。



このようなプランターボックスがあれば、プラスチック鉢で育てた花を入れかえるだけで、いつもきれいに飾れて便利です。

ガーデニングを楽しくするグッズたち

① プランタースタンド&ポットフィート



プラスチックのプランターをおしゃれに飾りたいときに、足のカーブがロマンチック。



ポットフィートにのせれば、水はけがよくなるので実用面でもグッド。犬とアヒルのモチーフが。



シンプルな十字形のポットフィート。どんな鉢にもフィットするのがうれしい。



スタンドの高さがあるので、しだれるグリーンを飾るのにぴったり。天地逆でも使用可能。



コンテナをのせるだけでグレード感がアップ。天地逆でも使えるので便利です。

問い合わせ先/キンボシ(株) ☎0794-62-2391